



報道関係者各位

一般社団法人日本自動車タイヤ協会

< ゴールデンウィークのドライブに関する意識調査 >

ゴールデンウィークのドライブは「温泉、岩盤浴」が人気

「市内」「県内」などの近場で、「日帰り」が主流

平均予算は「13,949 円」で、ママほど「安・近・短」の傾向強く

出発前の「タイヤの空気圧点検」の意識は日常点検の意識より 10%以上高いが、
6割以上が“月に一度以上”的適切な頻度で点検できていない実態が浮き彫りに

一般社団法人日本自動車タイヤ協会（所在地：東京都港区）は、4月8日のタイヤの日を前に、20代～50代のドライバー男女400名を対象に、「ゴールデンウィークのドライブに関する意識調査」を実施しました。

ゴールデンウィークのドライブの行き先は「温泉、岩盤浴」が人気。

「市内」「県内」などの近場で「日帰り」が主流で、平均予算は「13,949 円」。

本調査の結果から、今年のゴールデンウィークのドライブでの人気の行き先は、「温泉、岩盤浴等」であることがわかりました（表①）。「温泉、岩盤浴」は昨年の調査では2位（18.3%）でしたが、2016年ではトップになりました。出掛ける先のエリアは、「市内（区内）」（53.0%）や「県内（都内、道内、府内）」（51.3%）など近場が人気で（グラフ①）、滞在する期間は「日帰り」と回答した人が63.8%と最も多くなりました（グラフ②）。ドライブの行き先の決め手は、「お金があまりかからないこと（節約できる）」が最も多い48.8%で（グラフ③）、平均予算は「13,949円」でした。また、60.0%の人が予算は「去年と変わらない」と答えました。（グラフ④）。

ママのゴールデンウィークのドライブは「安・近・短」傾向。

子どもが喜ぶ「テーマパーク、遊園地」が人気。

調査結果の中から、18歳以下の子どもと同居している女性を見てみると、ドライブの平均予算は「7,746 円」となり、行き先も「市内（区内）」（67.2%）や「日帰り」（68.9%）が全体結果より高い数値となり、「安・近・短」の傾向にあることがわかりました。人気の行き先は「テーマパーク、遊園地等」（27.9%）がトップとなり、子どもが喜ぶ行き先が人気を集めました。（コラム①参照）

ゴールデンウィークのドライブは「安全運転」を意識。事前のメンテナンスは「タイヤの空気圧点検」がトップ。日常より 10%以上高い人が空気圧点検を意識している。

ゴールデンウィークのドライブで気をついていることについて尋ねたところ、「安全運転」が最も多く69.8%となりました（グラフ⑧）。ゴールデンウィークのドライブ前の事前メンテナンスの内容については、「タイヤの空気圧点検」と回答した人が41.8%と最も多く、普段の運転前のメンテナンスと比較したところ、ゴールデンウィークのドライブ前の方が「タイヤの空気圧点検」への意識が10%以上高いということがわかりました（グラフ⑨）。

日頃からタイヤの空気圧を意識して運転している人は7割以上だが、実際に“月に一度以上”の適切な頻度で点検できていない人は6割以上にのぼる。

タイヤの空気圧を日頃から運転する際に意識しているかを尋ねたところ、約7割の人が「意識している」と回答しました（グラフ⑩）。しかし、タイヤの空気圧点検の頻度を聞いてみると、「月に一度以上」の適切な頻度での点検をしている人は、38.8%に留まり、6割以上の人人が適切な点検頻度で空気圧点検ができていないことが明らかになりました（グラフ⑪）。

タイヤの空気圧が低下した状態では、自動車燃費の悪化や偏摩耗、バーストなどのタイヤ損傷につながります。弊会では、適切なタイヤの空気圧管理等の重要性をお伝えするため、まもなく迎える「4月8日タイヤの日」をはじめ、月に1度は空気圧点検を意識していただくために、年間を通してタイヤ点検の実施や、タイヤ使用管理リーフレット配布等の安全啓発活動を引き続き展開していく予定です。

■ 調査概要

調査名称：ゴールデンウィークのドライブに関する意識調査

調査方法：インターネットによるモニター調査

調査期間：2016年1月16日～2016年1月18日

調査対象：全国の20代～50代の男女

サンプル数：400

※SA=選択肢から1つを選択する回答方式 MA=選択肢から複数の選択を可能とする選択方式

※%表記の小数点第二位を四捨五入しているため、値の合計が100%にならない場合もあります

■ 一般社団法人日本自動車タイヤ協会

日本の自動車タイヤ工業の健全な発展を図り、国産業及び経済の健全な発展と国民生活の向上に寄与することを目的とする一般社団法人です。自動車タイヤ（自動車用タイヤ、建設車両用タイヤ、産業車両用タイヤ、農業機械用タイヤ等）の生産、流通、消費及び貿易に関する調査研究、安全及び環境保全に関する施策の立案及びその推進等を行っています。

■ 「4月8日 タイヤの日」とは

4月は、春の交通安全運動の実施月で、「8」は輪（タイヤ）のイメージであることから、4月8日をタイヤの日としています。広く一般ドライバーにタイヤへの関心を喚起し、タイヤの正しい使用方法を啓発することにより、交通安全に寄与することを目的としています。

～報道関係者からのお問い合わせ先～

共同PR株式会社 担当：高橋・今水

TEL：03-3571-5236 FAX：03-3574-9364 MAIL：asuka.takahashi@kyodo-pr.co.jp

～4月8日タイヤの日に関するお問い合わせ先～

一般社団法人日本自動車タイヤ協会 担当：大高・木下

TEL：03-3435-9092 FAX：03-3435-9097 MAIL：otaka@jatma.or.jp kinoshita@jatma.or.jp

【調査結果詳細】

ゴールデンウィークのドライブは「温泉、岩盤浴」が行き先 1 位

「2016 年のゴールデンウィークのドライブで最も行きたいところはどこですか」と聞いたところ、「温泉、岩盤浴等」(20.5%) が最も多く人気であることがわかりました。

次に「ショッピングモール、アウトレットモール」(19.8%)、「テーマパーク、遊園地等」(14.8%) が挙げられました。

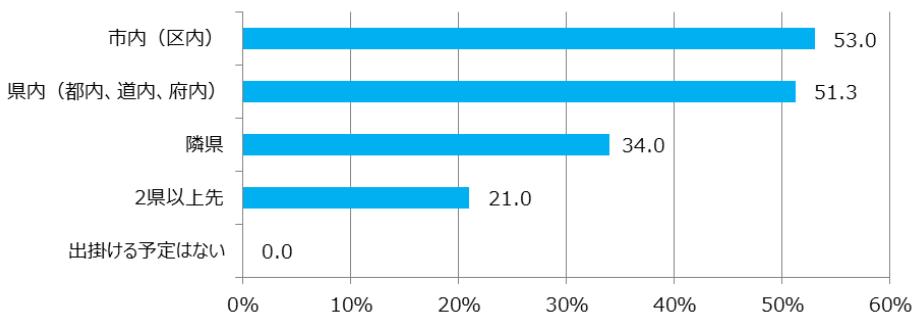
＜表①＞ゴールデンウィークのドライブで、最も行きたいところはどこですか。
SA (N)=400

2016年	順位	2015年
温泉、岩盤浴等 (20.5%)	1位	海、山等の自然スポット (19.3%)
ショッピングモール、アウトレットモール (19.8%)	2位	温泉、岩盤浴等 (18.3%)
テーマパーク、遊園地等 (14.8%)	3位	ショッピングモール、アウトレットモール (16.8%)
グルメスポット（人気レストラン、食べ放題等） (10.3%)	4位	テーマパーク、遊園地等 (9.0%)
海、山等の自然スポット (10.0%)	5位	動物園、牧場、水族館等 (7.8%)
動物園、牧場、水族館等 (6.5%)	6位	グルメスポット（人気レストラン、食べ放題等） (6.8%)
公園、庭園等 (4.5%)	7位	街散策（ショッピングや食事等を特定の街で行う） (5.5%)
スポーツ観戦、スタジアム (3.8%)	8位	公園、庭園等 (5.5%)
お寺、神社等 (3.0%)	9位	スポーツ観戦、スタジアム (2.8%)
街散策（ショッピングや食事等を特定の街で行う） (2.5%)	10位	お寺、神社等 (2.5%)
美術館、博物館、コンサート会場等の文化施設 (1.8%)	11位	美術館、博物館、コンサート会場等の文化施設 (2.0%)
バーベキュー場 (1.0%)	12位	バーベキュー場 (1.3%)
その他 (1.8%)	-	その他 (2.8%)

ゴールデンウィークのドライブは「市内」「県内」など近場で「日帰り」が主流！

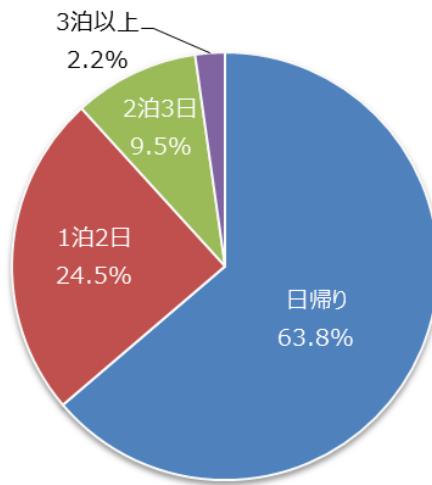
ゴールデンウィークのドライブで出掛ける先としては、「市内（区内）」「県内（都内、道内、府内）」がそれぞれ半数以上となり、近場が人気であることがわかりました。

＜グラフ①＞ゴールデンウィークにプライベートで、自家用車を自ら運転して出掛けますか。
お出掛けする方は、行き先の候補として当てはまるエリアをお選びください。
MA (N)=400



ゴールデンウィークのドライブの際、行った先でどれくらいの日数を滞在するかを聞いたところ、「日帰り」と答えた人が 63.8%となりました。

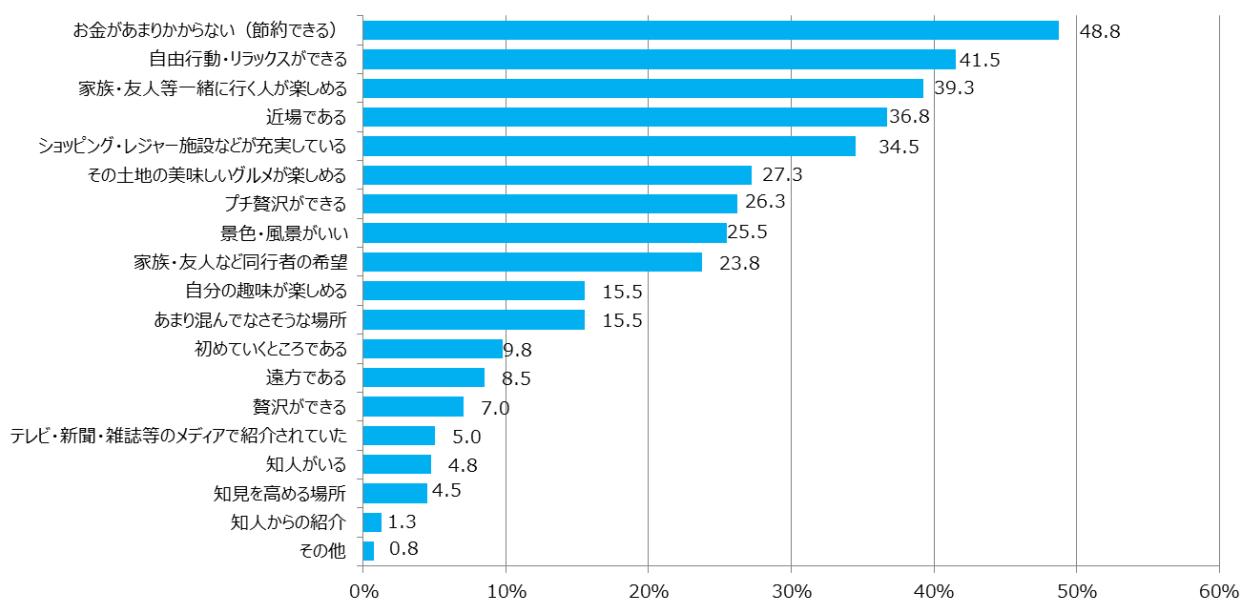
<グラフ②> ゴールデンウィークのドライブでは、行った先でどれくらいの期間過ごす予定ですか。
SA (N)=400



ゴールデンウィークのドライブの行き先の決め手は「お金があまりかからない」「自由行動」や「リラックスができる」ことも重視

ゴールデンウィークのドライブの行き先の決め手を聞いたところ、48.8%の人が「お金があまりかからない（節約できる）」と答えました。次に、「自由行動・リラックスができる」が 41.5%、「家族・友人等一緒にに行く人が楽しめる」が 39.3%となっており、いかにお金をかけずに、一緒にに行く人のんびり楽しめるかを重視していることがわかりました。

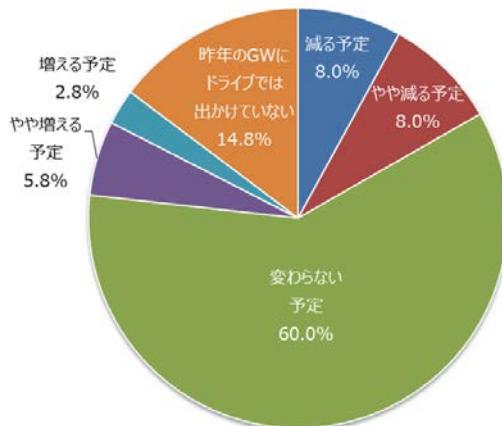
<グラフ③> ゴールデンウィークのドライブの行き先を決める際に、決め手となるものは何だと思いますか。
MA (N)=400



平均予算は「13,949円」で「昨年と変わらない」が6割。

ドライブの予算を聞いてみると、平均予算は「13,949円」となりました。この予算について、昨年と比べてどうか聞くと、「変わらない」という回答が60.0%となり、「やや増える」「増える」は8.6%となりました。

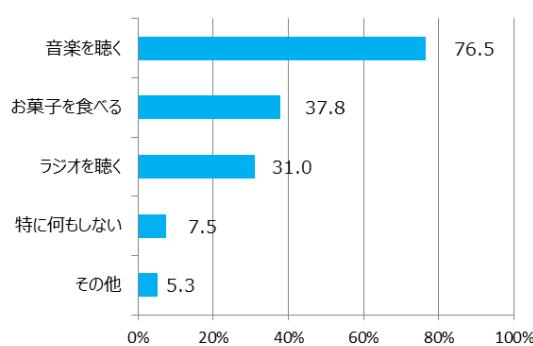
＜グラフ④＞ゴールデンウィークのドライブの予算は昨年に比べてどうなりましたか。
SA (N)=400



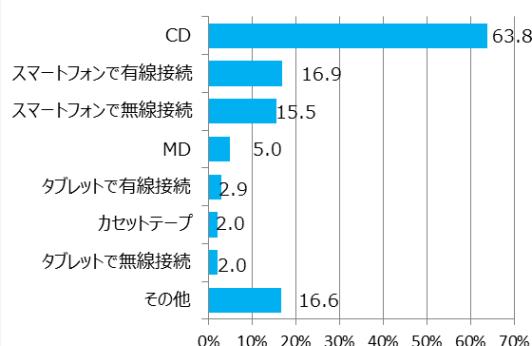
車内でやることは、「音楽を聴く」が最多。CDで聴く人が6割以上。
車内で人気のお菓子は「スナック菓子」。

ドライブの車内でやることを聞いてみると、「音楽を聴く」が76.5%と最も多い結果となりました。車内で音楽を聞くと答えた人に、何を使用して音楽を聴いているかについて詳しく聞くと、「CD」が63.8%となり、次いで「スマートフォン」を使って聴く人もいるようです。

＜グラフ⑤＞ゴールデンウィークのドライブ中、
車内で行うことを教えてください。
MA (N)=400

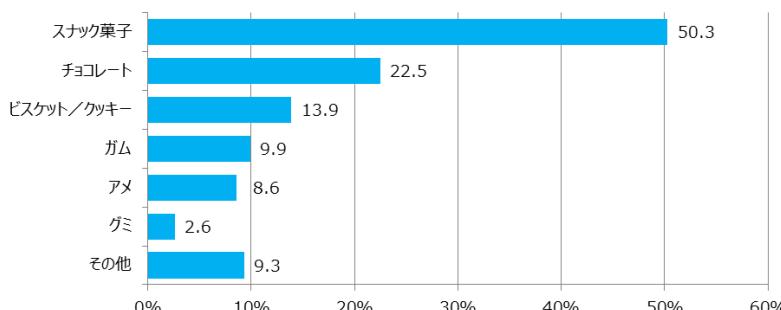


＜グラフ⑥＞前問でお答えになったものを
聴く方法を教えてください。
MA (N)=343



また、お菓子を食べると答えた人に、食べたいお菓子の種類を聞くと、「スナック菓子」が50.3%で最も人気でした。次に、「チョコレート」(22.5%)、「ビスケット・クッキー」(13.9%)という結果になりました。

＜グラフ⑦＞前問で食べたいお菓子の商品名を教えてください。
MA(N)=151 ※自由回答を集計しています。



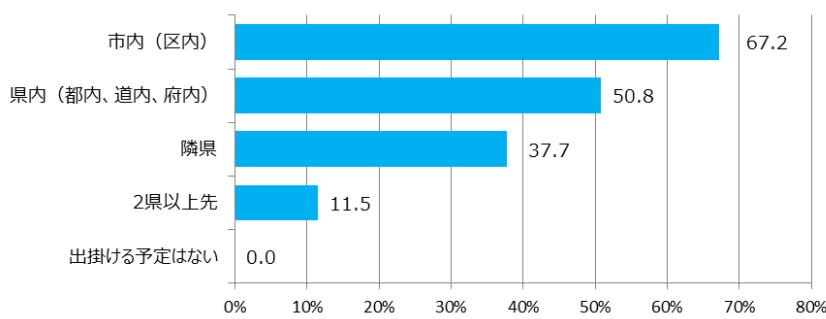
コラム①：ママのゴールデンウィークドライブに関するトレンド意識調査
ママのゴールデンウィークのドライブレジャーは「安・近・短」
人気の行き先は子どもが喜ぶ「テーマパーク、遊園地」

ママのドライブ平均予算は「7,746 円」！行き先は近場で、日帰りも 7 割近く。

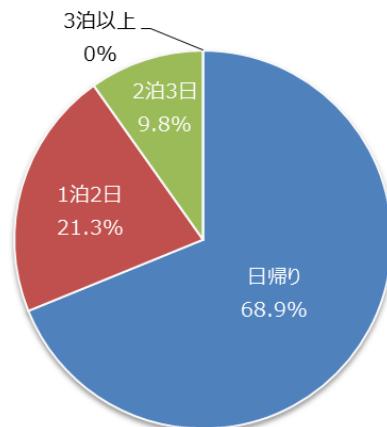
調査対象 400 人のうち、18 歳以下の子どもと同居している女性だけ (N=61) を見てみると、ドライブの平均予算は「7,746 円」となり、全体平均の「13,949 円」と 5,000 円以上も差があることがわかりました。

出掛ける先を見てみると、順位は全体の結果（グラフ②）と変動ありませんでしたが、「市内（区内）」と答えた人が 67.2% となり、全体の 53.0% から 10% 以上高い結果となりました。滞在日数では「日帰り」が 68.9% と最も多い結果となりました。また、3 泊以上するという人はおらず、ママたちのゴールデンウィークレジャーは「安・近・短」である傾向がわかりました。

ゴールデンウィークの行き先の候補となるエリアをお選びください。
MA (N)=61



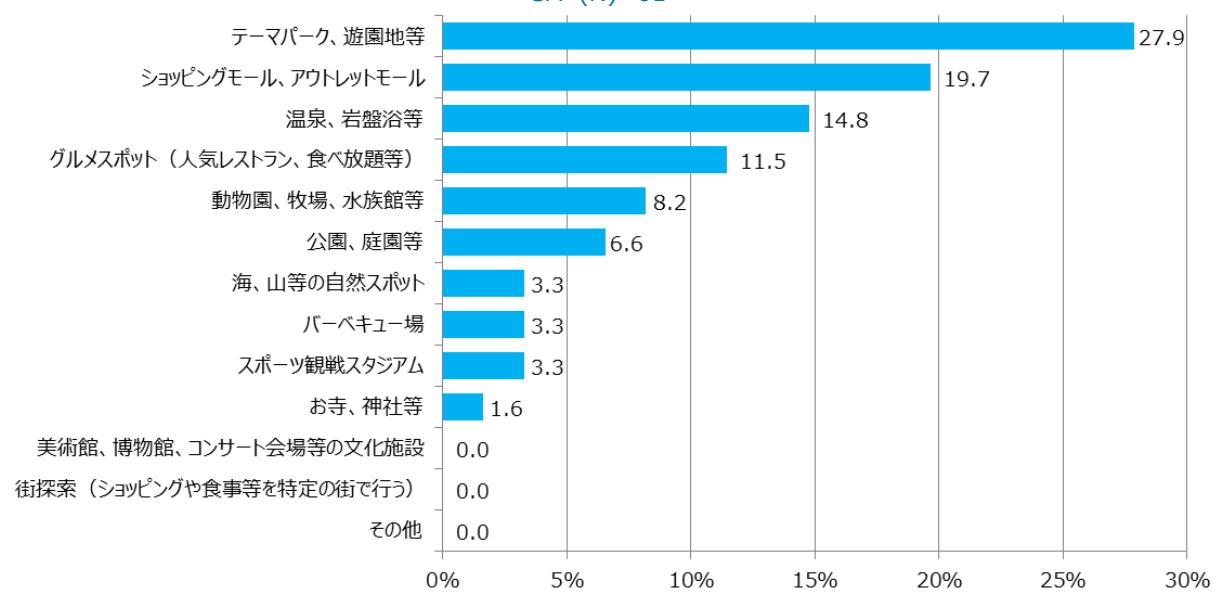
ゴールデンウィークのドライブでは、
行った先でどれくらいの期間過ごす予定ですか。
SA (N)=61



人気の行き先は「テーマパーク、遊園地等」

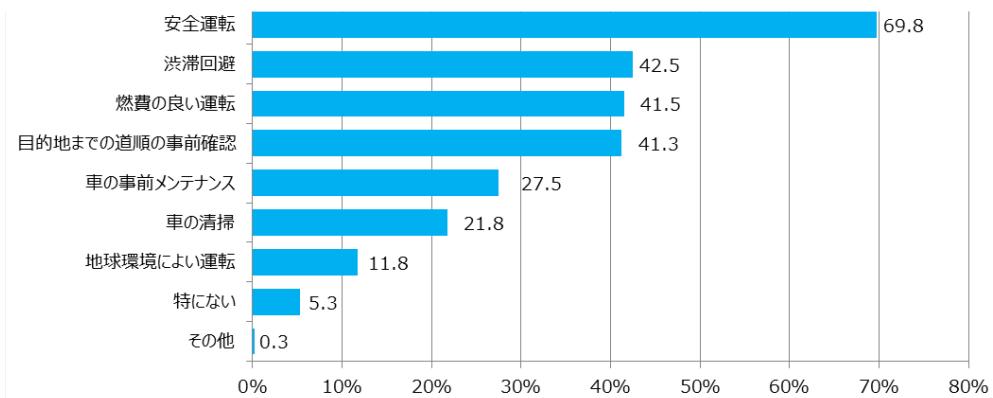
行きたい場所は「テーマパーク、遊園地等」が 27.9% と最も多く回答が集まりました。「ショッピングモール、アウトレットモール」も 19.7% となっており、子どもが喜ぶ場所が人気である傾向がわかりました。

ゴールデンウィークのドライブで、最も行きたいところはどこですか。
SA (N)=61



ゴールデンウィークのドライブの際に気をつけていることを聞いたところ、「安全運転」が最も多く 69.8%となりました。また、「渋滞回避」(42.5%) や「目的地までの道順の事前確認」(41.3%) など快適なドライブを送るための項目とともに、「燃費の良い運転」(41.5%) も重視していることがわかりました。

＜グラフ⑧＞あなたはゴールデンウィークのドライブの際にどのように気をつけますか。
MA (N)=400

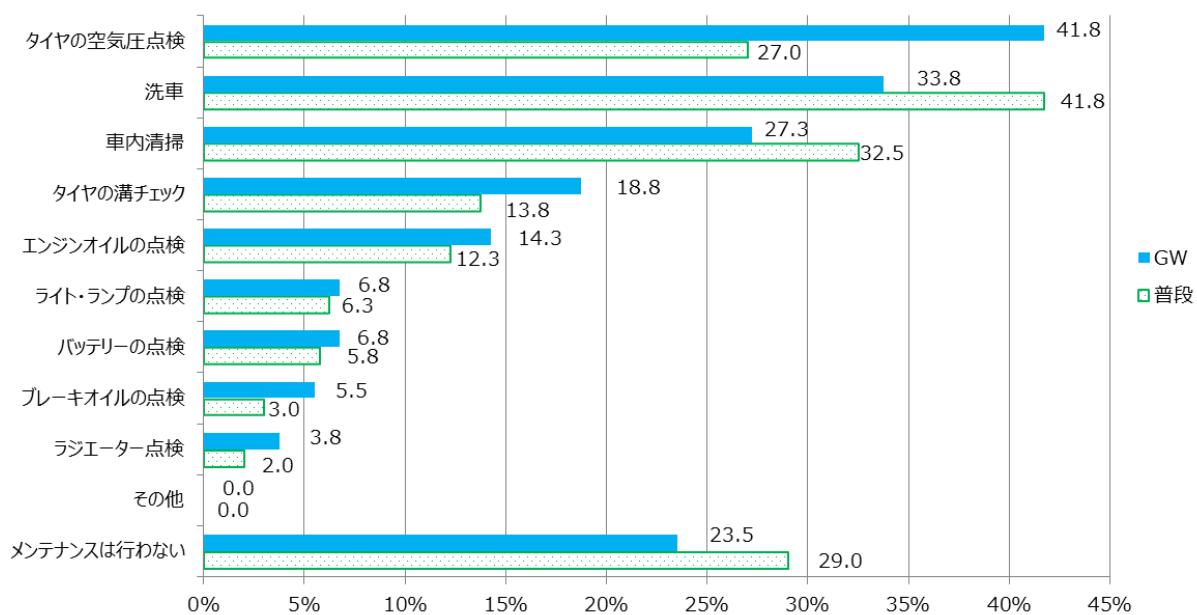


ゴールデンウィークのドライブ前の事前メンテナンス意識は高く、
内容は「タイヤの空気圧点検」が最多。

日常のメンテナンスでは「洗車」や「車内清掃」など見た目を重視する傾向に。

運転する前に行う車のメンテナンスについて聞いたところ、ゴールデンウィークのドライブ前に最も重視されているのは「タイヤの空気圧点検」(41.8%) だということがわかりました。
日常のメンテナンスは「洗車」(41.8%)、「車内清掃」(32.5%) が多く、見た目を重視していることがわかりました。

＜グラフ⑨＞あなたは運転する前に、どのような車のメンテナンスを行いますか。
普段の運転とゴールデンウィーク時の運転に分けて、それぞれ当てはまるものをお選びください。
MA (N)=400

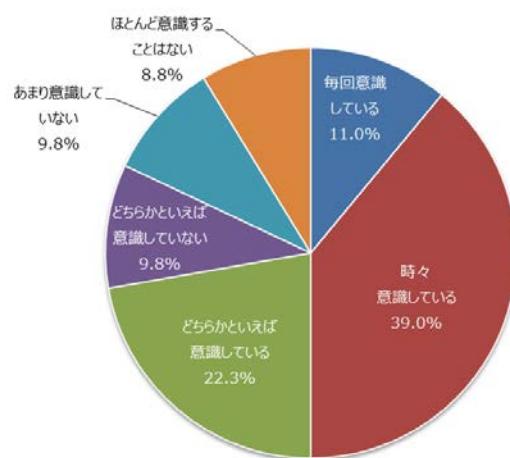


日頃から「タイヤの空気圧」を意識している人は7割以上

また、ゴールデンウィークの事前メンテナンス（グラフ⑩）でトップだった「タイヤの空気圧点検」について、「タイヤの空気圧」を日頃から意識している人はどれくらいいるのか見てみると、意識している人（※）は72.3%となりました。

※意識している＝「毎回意識している」（11.0%）、「時々意識している」（39.0%）、「どちらかといえば意識している」（22.3%）
の合計

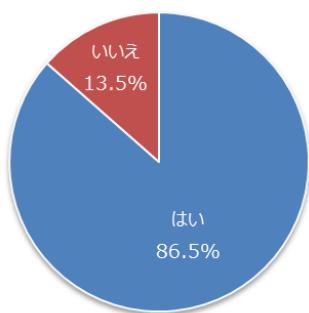
<グラフ⑩> タイヤの空気圧を日頃から運転する際に意識しますか。
SA (N)=400



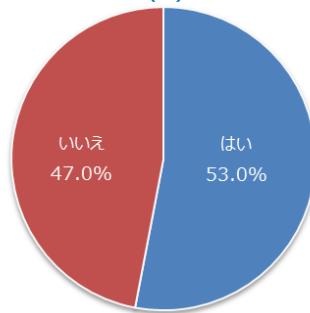
タイヤの空気が自然に減ることを知っているのは8割以上。 タイヤの適切な空気圧を知っている人も半数以上と高い結果に

タイヤの空気圧が自然に抜けることを知っていると答えた人は86.5%、自身の車のタイヤの適切な空気圧を知っている人も53.0%でした。

<グラフ⑪> あなたはタイヤの空気が自然に抜けることを
知っていますか。
SA (N)=400



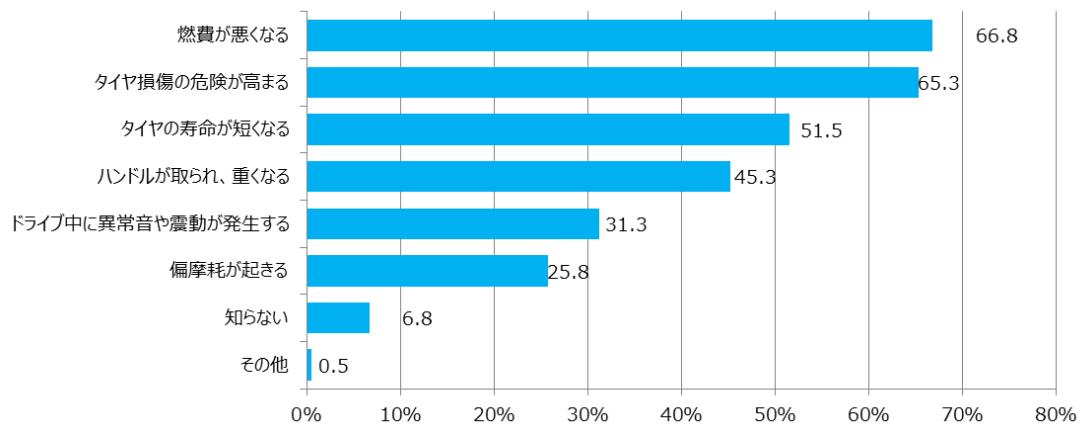
<グラフ⑫> ご自身の車のタイヤの適切な空気圧
(指定空気圧)を知っていますか。
SA (N)=400



空気圧不足による弊害を知っているものの、 6割以上が“月に一度以上”的適切な頻度で空気圧の点検をしていない。

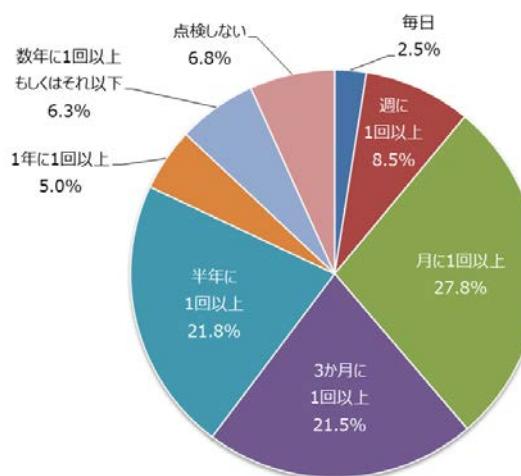
タイヤの空気圧が不足することによる弊害について聞いてみると、「知らない」と答えた人はわずか6.8%で、ほとんどの人が空気圧の不足による弊害を知っているということがわかりました。

＜グラフ⑬＞タイヤの空気圧が不足すると、どのような弊害が出ると思いますか。
MA (N)=400



その一方で、タイヤの空気圧点検を適切な頻度である“月に1回以上”行っている人は38.8%にとどまり、6割以上の人が適切な頻度で空気圧の点検を行っていないこともわかりました。

＜グラフ⑭＞タイヤの空気圧点検はどれくらいの頻度で行なっていますか。もっとも近いものをお選びください。
SA (N)=400



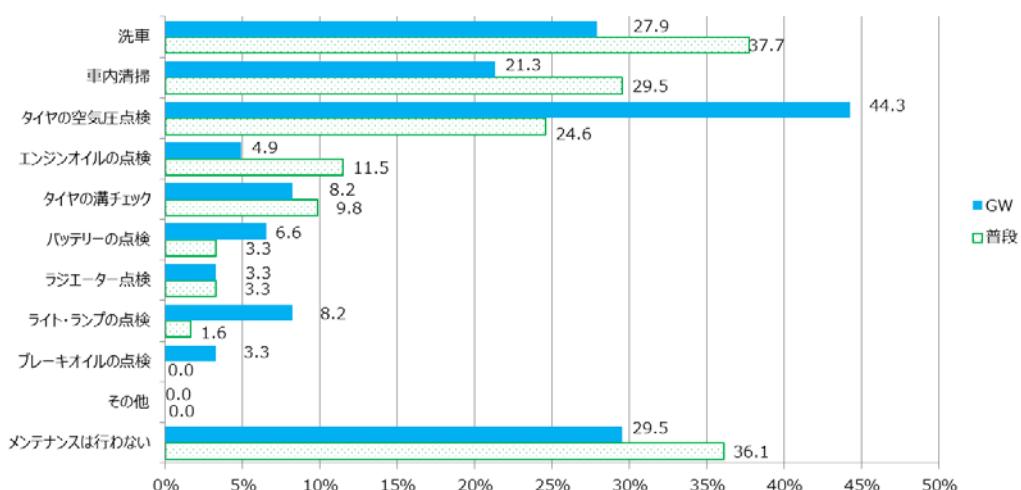
コラム②：ママのゴールデンウィークドライブに関するメンテナンス調査
ゴールデンウィークに空気圧点検をするママは44.3%
一方、空気圧を意識していないママは自分以外の人に任せている

**ママは日常のメンテナンス意識が低い傾向が明らかに。
 ゴールデンウィークのドライブでは「タイヤの空気圧点検」がトップ。**

車のメンテナンスについて、普段時とゴールデンウィーク時に分けて聞いたところ、普段は「洗車」が最も多い結果（37.7%）になり、「メンテナンスは行わない」と答えた人も36.1%と全体よりも多いことがわかりました。

また、ゴールデンウィークの時の運転に限ってみると、「メンテナンスを行わない」と答えた人は普段の37.7%から、29.5%にまで減り、「タイヤの空気圧点検」が44.3%となり最も多い結果になりました。

あなたは運転する前に、どのような車のメンテナンスを行いますか。
MA (N)=61



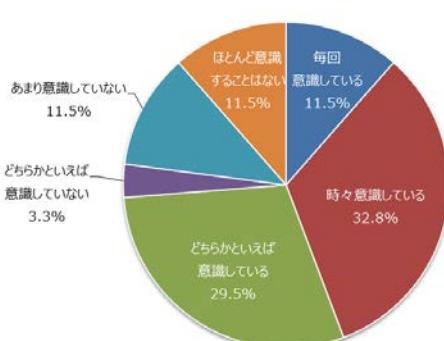
タイヤの空気圧について意識しない最大の理由は「自分以外の人に任せている」から

タイヤの空気圧を日頃から意識している人（※¹）は73.8%となりました。一方、普段意識していない人（※²）は26.3%に上り、意識していない理由を聞いてみると、「自分以外の人にメンテナンスを任せているので」が最も多いことがわかりました。

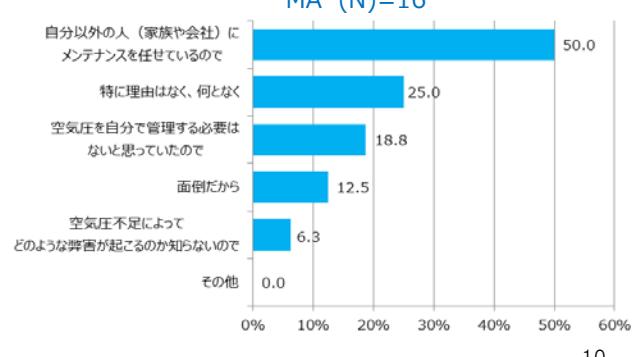
※¹ 意識している＝「毎回意識している」(11.5%)、「時々意識している」(32.8%)、「どちらかといえば意識している」(29.5%) の合計

※² 意識していない＝「どちらかといえば意識していない」(3.3%)、「あまり意識してない」(11.5%)、「ほとんど意識していない」(11.5%) の合計

タイヤの空気圧を日頃から運転する際に意識しますか。
SA (N)=61



**タイヤの空気圧を日頃から意識しないと
 答えた理由をお教えください。**
MA (N)=16



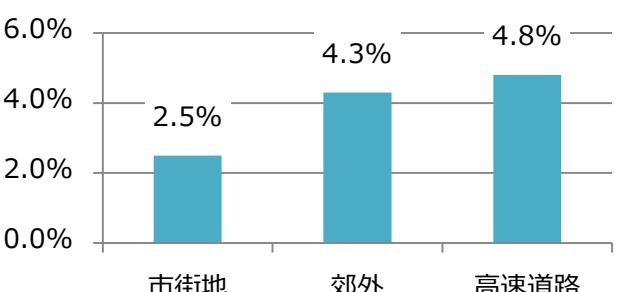
参考：空気圧不足がもたらす影響とタイヤの日常点検について

＜空気圧不足がもたらす影響＞

タイヤの空気圧が不足すると燃費・安全性など様々な側面で影響がでます。

空気圧 50kpa 不足の場合（車両：排気量 2000cc の乗用車）
燃費の悪化比率（%）

【燃費】



・2000cc の乗用車を使用して実験室で測定

・それぞれの走行速度（停止時間も含めた平均速度）は、市街地 15km/h、郊外 38km/h、高速 78km/h

出典：（財）省エネルギーセンター

（財）省エネルギーセンターの資料によると、タイヤの空気圧が適正空気圧より 50kPa (0.5kgf/cm²) 不足した場合、市街地で 2.5%、郊外で 4.3%、それぞれ燃費が悪化することが確認されています。

【安全性】

タイヤの空気圧が不足した状態で、「ハンドルが取られ、重くなる」、「車両の尻振りが発生する」、「異常音や振動が発生する」といった挙動の変化が起こります。しかし、これらの現象は徐々に進行するため、ドライバーは気づきにくいものです。実際に、JAF の四輪の救援依頼実績（平成 26 年度のロードサービス救援依頼内容）を見ても、『タイヤのパンク（バースト、空気圧不足含む）』が原因での救援依頼が 332,975 件と全体の 2 番目となる 14.36% を占めるほど、トラブルの原因となっています。

＜タイヤの日常点検について＞

【タイヤの日常点検チェックポイント 4 つ】

- ① **空気圧のチェック**：空気圧のチェックはタイヤ管理の基本です。空気圧に過不足があるとタイヤが損傷したり、事故につながるおそれがあります。
- ② **キズ・亀裂などのチェック**：タイヤのコード（骨格）に達しているキズ・亀裂のあるタイヤは使用しないでください。
- ③ **摩耗限度のチェック**：タイヤの使用限度は残り溝 1.6mm です。それ以前に新品タイヤと交換してください。
- ④ **位置交換必要性のチェック**：タイヤの装着位置によって、減り方に違いが出ることがあるため、摩耗状態を見て位置交換をしましょう。

【タイヤの空気圧管理豆知識】

タイヤの空気圧点検は気軽にすることができます。適切な頻度である“月に一度以上”的点検により、燃費、安全性を向上させることができます。

頻度：自然漏れなどで、空気圧は低下するため月に一度以上は点検が必要です。

指定空気の表示場所：適切な空気圧は車両の取扱説明書の他、車両のドア付近に表示されています。

点検方法：ガソリンスタンドでの給油時に点検できます。

また、タイヤ販売店やカーディーラー、カー用品店などでもできますので、月に一度以上の点検は難しいことではありません。